

タキロンぬれ縁【縁えんかい会】

お取り扱い施工説明書

施工後は、このお取り扱い施工説明書を必ず施主様にお渡しください。

このたびはタキロンぬれ縁をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しい施工を行うため、施工前にご一読下さい。

1 施工される前に、次のことをご確認下さい。

■ 梱包入数

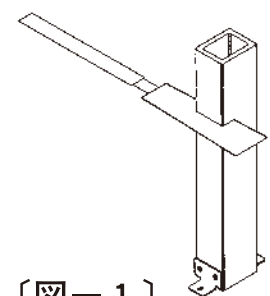
	入数	
ぬれ縁ユニット	1	
脚	6	
スタッドボルト	3	
金具ケース	脚取付け用ビスM5	12
	固定金具A, B	2組
	固定金具取付け用ネジ	8
	連結金具	1

■ ご用意頂く工具、資材類

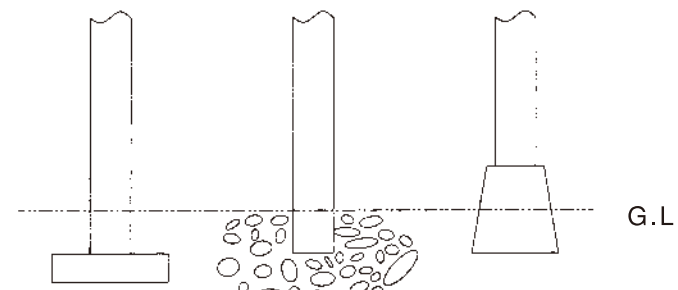
ドライバ、ショベル、セメント他

2 組立て方法

①脚は取付金型のついていない方をお好みの高さにござり等で切断してください。
但し、スタッドボルト取付金具の位置までの切断にとどめてください。(図-1)
また、地中に埋め込む場合は長いまま施工したほうが安定します。(図-2)

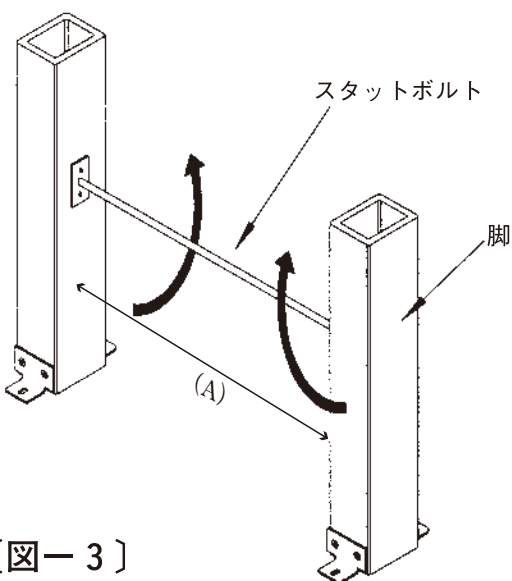


〔図-1〕



〔図-2〕

②スタッドボルトを、脚の金具に片方ずつねじこんで下さい。(図-3)
脚間距離 (A) は下表になるようにしてください。広すぎたり狭すぎたりすると脚が変形した状態で施工されます。



〔図-3〕

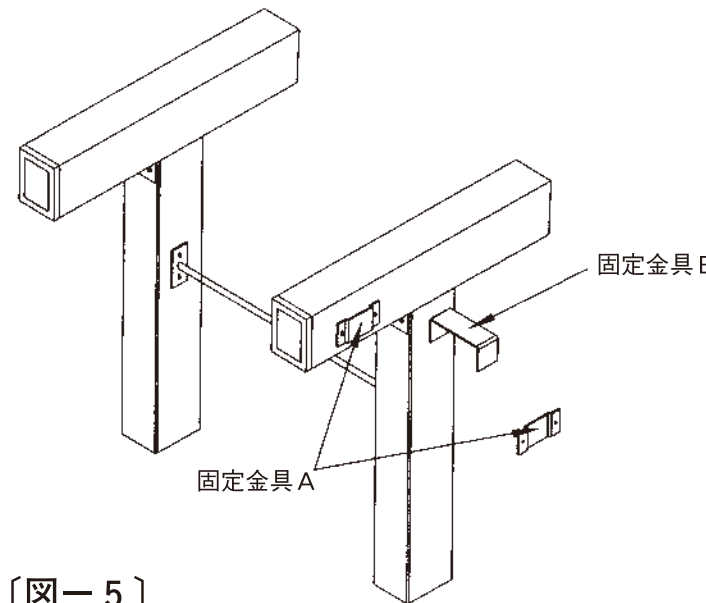
	脚間距離 (A)
450型	250mm
600型	340mm

ポイント
必ず脚を根太に固定する前に、スタッドボルトの取付けを行ってください。

③スタッドボルトを取付けた脚を、ぬれ縁ユニットに取付けてある金具にビスで固定します。(図-4)

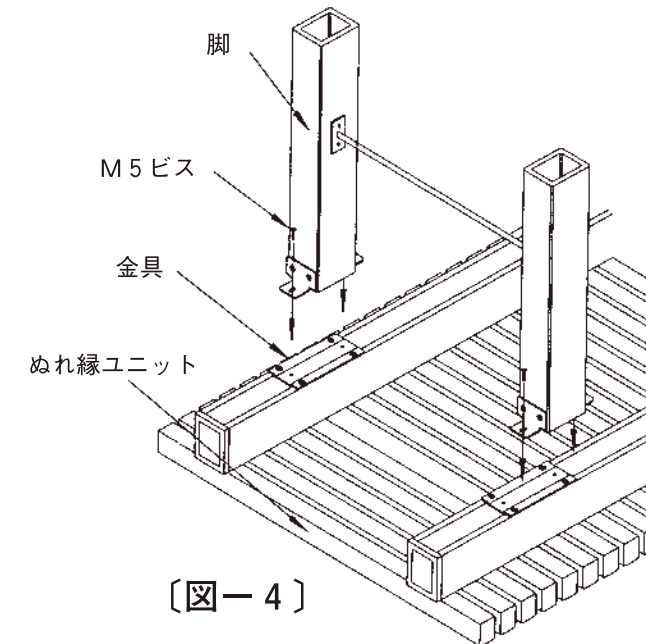
3 据付け方法

①地中に脚を埋める場合は、据付け場所の高さにより、深さを決め、穴を掘ります。
②ぬれ縁の根太に固定金具(A)を取付けます。(金具(A)は根太の下側でぬれ縁の両端に取付けて下さい。)(図-5)

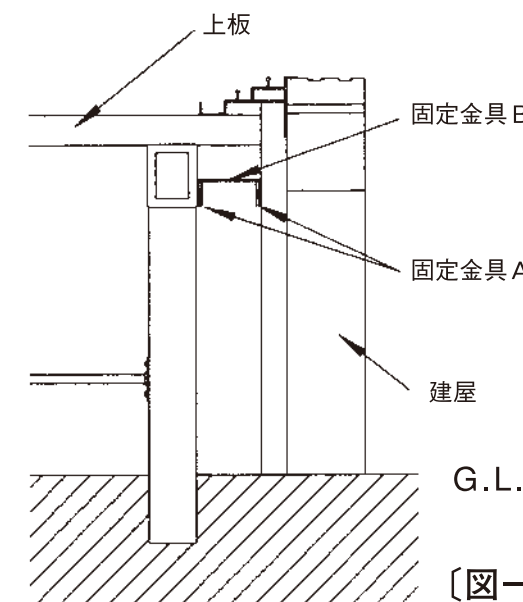


〔図-5〕

③建屋側に固定金具(A)を取付けます。
(根太に取付けた固定金具(A)の高さと位置が合うように取付けます。)
④固定金具(B)をセットし、ぬれ縁の位置、高さを調節します。(図-6)
⑤脚部の基礎をコンクリート等で固定します。

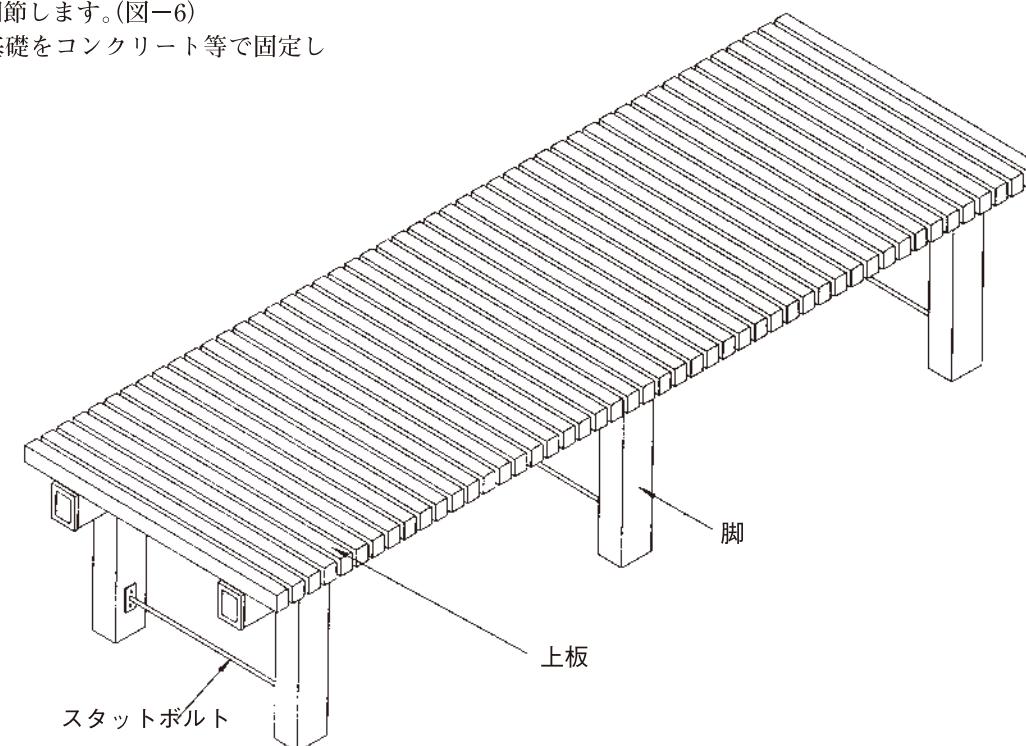


〔図-4〕



〔図-6〕

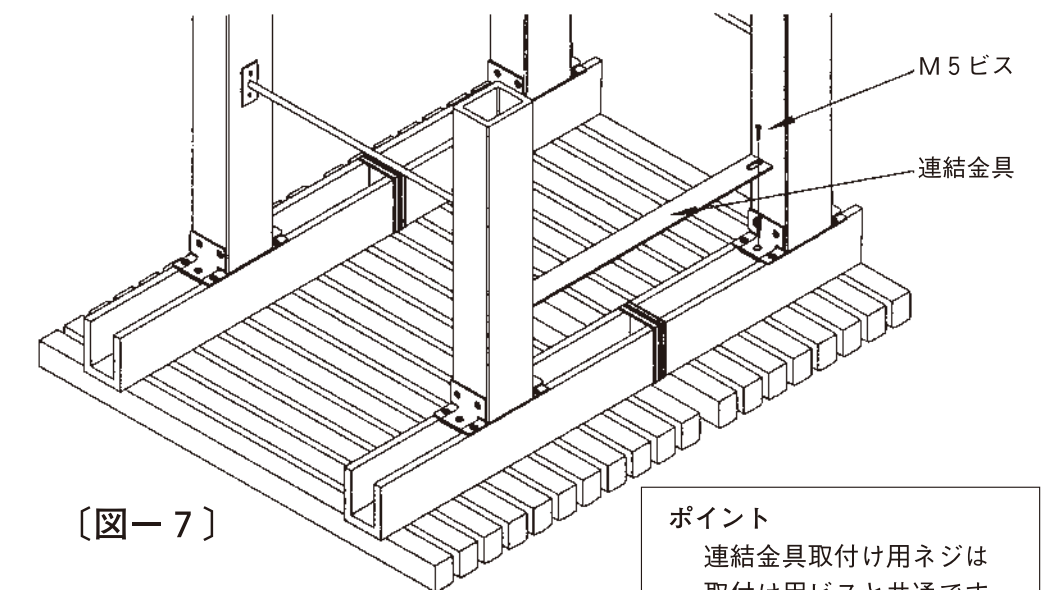
組立完成図



(NF-7)

4 連結方法

①ぬれ縁を連結させる場合は、ぬれ縁が同一の高さになるように据付けます。
②連結金具でぬれ縁の下面より、脚取付け用ビスを用いて固定します。(図-7)
③連結金具でぬれ縁を連結する場合、隙間ができないように連結して下さい。
④据付けの時、連結金具に力がかからぬように運んで下さい。



〔図-7〕

ポイント
連結金具取付け用ネジは取付け用ビスと共通です

5 施工時の注意

①組立て、施工時の取扱い注意
・組立て、施工時及びご使用時に倒れたり、たいたりしないで下さい。
(構成部材に傷がついたり、欠けたりする恐れがあります。)
②脚の固定方法
・脚部の固定は充分に行ってください。
・脚部の下端約40~50mmぐらいコンクリートで固定すると、より安定します。
③高さの調節は脚部で行ってください。
(長い場合はノコギリで切断し、短い場合は東石などで調節して下さい。)

※据え付け後は、この施工説明書を使用者に必ず渡して下さい。

! 使用上の注意

○組み立て、施工時に倒れたりたいたりしないでください。
構成部材に傷がついたり、欠けたりする恐れがあります。
○製品を火に近づけたり、煙草の火をもみ消したりしないでください。変形・変色を起こします。
○天板の上に重量物を落としたり、端のほうに不必要な力が加わったりしますと、変形、破損する場合があります。
○お手入れには中性洗剤を使用し、研磨剤入りの洗剤、金属たわし・ブラシやシンナー・ベンジアルコールなどの有機溶剤のご使用はお避けください。これらのものは、表面の光沢変化・変質を起こす事があります。
○ぬれ縁の上は滑る恐れがありますので、転倒しないように、十分ご注意ください。
○ぬれ縁・縁会の表面に温水(約60℃以上)が触れると白っぽくなる場合があります。炎天下、濡れたままの状態シートなどで覆わないでください。

タキロンシーアイ株式会社

■ 製品に関するお問合せ・ご相談は
お客様相談センター

0120-877-115 (受付時間 平日9:00~17:00)

※土・日・祝日・年末年始・お盆は休みをいただいております。